

- 1 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 2 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 3 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 4 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 5 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 6 平安時代初期に、唐から真言宗を持ち帰り、金剛峯寺を建立した僧は誰？
- 7 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 8 894年に菅原道真の提案によって中止され、日本独自の文化を発展させるきっかけとなった出来事を何という？
- 9 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？
- 10 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性は誰？
- 11 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 12 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
- 13 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 14 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 15 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 16 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 17 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 18 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 19 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 20 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 21 空海が高野山に建立した、真言宗の総本山として知られる寺院は何？
- 22 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	紫式部 は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。	紫式部	☐
2	藤原道長 はその摂関政治の頂点に立った人物です。	藤原道長	☐
3	仮名文字 は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。	仮名文字	☐
4	浄土信仰 は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるという教えです。	浄土信仰	☐
5	真言宗 は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。	真言宗	☐
6	空海 は唐で密教を学び、帰国後に真言宗を開きました。	空海	☐
7	紫式部 は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。	紫式部	☐
8	894年、朝廷で活躍した菅原道真の建議により、遣唐使の派遣は停止されました。	遣唐使の廃止	☐
9	『 古今和歌集 』は、紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最も古い勅撰（天皇の命令による）和歌集です。	古今和歌集	☐
10	清少納言 は、中宮定子に仕える中で見聞きしたことや、四季の美しさなどを鋭い観察眼で書き記しました。	清少納言	☐
11	密教 とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。	密教	☐
12	これが 鎌倉新仏教 と呼ばれる一連の宗派です。	鎌倉新仏教	☐
13	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、 徴税権 や地方の行政権を大幅に委譲しました。	徴税権	☐
14	藤原道長 は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。	藤原道長	☐
15	最澄 は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。	最澄	☐
16	摂政 は天皇が幼少の際に代理として政治を行う役職であり、成人後は関白として補佐しました。	摂政	☐
17	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。	9世紀末	☐
18	平将門は勢力範囲を支配下におくと、朝廷から認められない権力として、あえて「 新皇 」という称号を名乗りました。	新皇	☐
19	中尊寺金色堂 は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。	中尊寺金色堂	☐
20	その要衝として、現在の兵庫県神戸市にある 大輪田泊 を修築しました。	大輪田泊	☐
21	金剛峯寺 は、高野山にある真言宗の拠点となる寺院です。	金剛峯寺	☐
22	奥州藤原氏 は、豊かな金の産出や馬の取引、大陸との貿易などを通じて莫大な富を築きました。	奥州藤原氏	☐

言えなかった用語ノート